



箱根ジオパーク推進協議会主催



箱根ジオパーク教育部会 一般講座

戦国・江戸時代を支えた石

講師 山下浩之 氏

(神奈川県立生命の星・地球博物館学芸員)
「石材として使われた箱根火山の石とは」

佐々木健策 氏

(小田原城天守閣学芸員)
「小田原の石切(石工)と石丁場」

(13:30 受付開始)

10月19日(土) 14:00~16:00

神奈川県立生命の星・地球博物館 【入場無料】

「 戦国・江戸時代を支えた石 」

会場：神奈川県立生命の星・地球博物館 1階講義室

【当日受付 先着 100 名】

■ 講演



山下浩之 氏（神奈川県立生命の星・地球博物館学芸員）

主に岩石のでき方を研究。箱根火山をはじめ伊豆半島や丹沢山地、さらにはフィリピン海の深海底などをフィールドとする。最近では歴史的建造物や石製品に使用されている箱根火山産の石材の研究も行っている。
著書『かながわの自然図録(1) 岩石・鉱物・地層』（共著）他



佐々木健策 氏（小田原城天守閣学芸員）

中世史・中世考古学が専門。小田原市文化財課で市内遺跡の発掘調査や史跡整備を担当し、現在は小田原城総管理事務所計画係長として、小田原城天守閣で展示や普及公開活動を担当する。国立歴史民俗博物館の研究員として全国的に活動する一方、慶應義塾大学の講師も務める。
著書『戦国・江戸時代を支えた石 小田原の石切と生産遺跡』他

■ 当日スケジュール

13:30 受付開始

14:00 基調講演「石材として使われた箱根火山の石とは」講師：山下浩之 氏

14:30 -休憩-

14:40 特別講演「小田原の石切(石工)と石丁場」講師：佐々木健策 氏

16:00 終了



■ 石丁場について

● 石丁場(いしちょうば)とは…

石を山などから切り出した場所のこと。

江戸城の築城に際して、神奈川県西部からも多くの石材が使われたという。各大家は自らが命じられた江戸城の石垣普請用の石材を入手するため各地で石丁場の確保に努めた。石丁場では、矢穴の跡が残っている石や、各大家の家紋などがしるされている石を確認することができる。

● 矢穴(やあな)とは…

石を割るためにあけた小さな穴のこと。

木の矢(くさび)に水を含ませ、その膨張する力を使ったり、鉄の矢(くさび)を使うことで、大きな石を割ることができる。

● 箱根ジオパークの石丁場…

- ・早川石丁場群(小田原エリア)・真鶴半島採石場跡(真鶴エリア)
- ・矢佐芝石丁場(南足柄エリア)



■ お問い合わせ

箱根ジオパーク推進協議会

教育部会事務局(南足柄市企画課 担当：大場)

0465-73-8001(直通)